

## ■月例改善点やご要望：梅澤コーチ

- 以前は第二浄化校でも開催をしていましたが、しばらく開催がありません。  
高田校や第二浄化校でも開催をして欲しいと思います。

A.ご要望ありがとうございます。現在、土曜日の天理校と日曜日の桜井校で開催させていただいておりますが、今後、高田校や第二浄化校での開催も検討していきたいと思います。

- 参加費がもう少し安いと参加しやすいです。

A.月例ゲーム練習会のイベント参加費には、普段の練習とは違い、コーチがその場でアドバイスを行い、そのプレーに対してフィードバックしています。聞いたことをすぐに実践でき、成功体験も積みやすく、子どもにも変化が出やすいのが月例ゲーム練習会の特徴であり、これらを含む料金設定とさせていただいております。

練習時間も通常練習よりも長いので、試合経験を積みやすく、試合にも慣れやすいと思います。そうなってくると子どもも試合中に何をしたら良いのか。自分のプレーが良いのか、それとも悪いのかといった答え合わせも出来るようになってきます。

月例ゲーム練習会は他のイベントと違い、振替でのご参加がいただけるイベントとなっておりますので、まずは溜まった振替消化からご参加いただき、私共も参加したことで子どもの変化と成長を保護者の皆さまに感じていただける、納得していただけるよう努めてまいります。

- 現在は夕方からの開催ですが、もう少し早い時間に開催してほしいと思います。

A.月例ゲーム練習会のご利用ありがとうございます。開催時間に関しましては、ご不便をお掛けして申し訳ありません。公共施設でのスクール運営、他の利用者の方々のコート使用状況、スタッフの移動や配置などもあり、現在のお時間での開催とさせていただいております。今後、開催時間に変更がある場合は、ユニスタ通信やブログでご案内させていただきます。

- カウントやジャッジを自分でしっかりできるようにアドバイスが欲しいと思います。

A.普段の練習とは違い、ゲームとなるとそこにはしっかりとしたルールが存在します。子どもたちもルールを理解しようと頑張っていますが、時には点数を言い忘れたり、間違えていたり、立つ場所が反対だったりすることもあります。

そういった場面ではアドバイスもしますが、自分から気付かせてあげることが大事だと思います。そのために1つ1つの行動を大人が次はこうだと指示していくのではなく、まずやらせてみて、本人がどうだったか？ルールに関して何が上手いかなかったのか？など、1つ1つをクリアできるようになれば、子どもたちはゲームを楽しみながらルールを覚えていけると思います。

月例ゲーム練習会に1日参加しただけでは、やはりルールが100%理解できるのは難しいのですが、気付きを与え、本人のやる気スイッチを押すことはできるかもしれません。ルールに不安がある場合は、参加し続けることでより自分で試合を進められるようにもなりますし、何か問題が起きれば自己解決もする力も身につくでしょう。

### ●トイレ休憩の時間も作ってほしいと思います

A.事前にお手洗いに行ったとして、その時の緊張感や気温、摂取する水分の量などで、急をも要すこともあると思われますので、もし必要な場合がありますら、コート内にいるコーチにお声を掛けてください。

### ●参加者のレベル差によって、コーチが2名いた方がいいと思う時があります

A.ゲームに慣れていない子もいれば、ポイントの教え方やルールがわからない子、ゲームに慣れていない子もいます。こういった場合は、ゲーム練習を行う前にレベル差や人数を見て、ゲームが解らない子のための指導するグループとゲーム中にアドバイスをするグループに分けて行っています。

ゲームが解らない子たちには、ルールの説明やゲームの進め方を伝えていきます。ゲームがある程度慣れていない子たちには、どんなプレーをするのか？今回の目標は何か？プレーにどんな考えを持っているのか？といったプレイヤーよりの視点で見てアドバイスをしています。ゲームが慣れてきた子には、こういった本人主体のプレーが大事です。あとゲームが終わった際にすることがあります。それは試合終了と対戦結果の報告です。これも試合の大事な一部です。

月例ゲーム練習会やU1グランプリの先に県大会があります。そこでは試合前から試合後までをすべて自分で行わないといけません。だからこそこういったゲームをする場では、そういった準備をゲームに慣れてきた子たちには練習をしてもらうよう、自分たちでも試合ができ、その試合から成長できるよう心掛けております。

### ●申込を間違った際、連絡が来なかったのも間違いに気が付きませんでした。

A.ご迷惑をお掛けしまして、大変申し訳ございません。

月例ゲーム練習会の参加者リストは、ユニークスタイル HP 内の会員専用サイトにフリカレというイベントカレンダーがございますので、お申込み後、こちらのカレンダーにてご確認ください。

また、当日の空き状況やご都合が合い、お申込みをされた際に、クラスとレベルが違う、お申込日に違いがあると感じた際は、月例ゲーム練習会担当者から確認のご連絡をさせていただきますので、よろしくお願いいたします。

### ●日曜日の開催を増やしてほしい(レッスンと重ならない時間で)

A.ご要望ありがとうございます。現在、日曜日の午前の通常練習は、第二浄化校・天理校。午後は真美ヶ丘校となっておりますが、日曜日の月例は13:30~15:30での開催。例えばこれを、開催クラスをチャレンジャー(13:30~15:30)、

エントリー(15:30~17:30)など同日に2クラスで開催可能かなど、検討をさせていただきます。

## ■月例参加にあたり不安に感じること：梅澤コーチ

### ●いつもの練習場所、いつものメンバーではないこと

A.初めての場所や知らない子がいることで、子どもが不安に思う気持ちは分かります。私たちスタッフはこのような子どもには、まず経験することを伝えます。

ゲームでの勝ち負けといった結果的な話しは、より参加することが嫌になりやすいので、1回でもいいから参加しておいで、新しい友達ができるよ、意外と上手く打って楽しいかも、など子どもたちにその場を経験してもらえよう前向きな声を掛けています。

同じように心配がある子は同じクラスのお友達と月例に参加してくれ、今ではU1グランプリに参加するほど成長を見せてくれています。一度同じクラスのお友達を誘ってご参加してみてください。

### ●子どもが参加をする気持ちになれない

A.お子様の中で目標を持てると参加してみたいと意欲が湧いてきます。そのために自分に自信を持てるように、自己肯定感を高めてあげたいですね。練習中のお子様の様子を見て、頑張っていた場面を褒めてあげたり、良かったところを教えてあげたり、テニスの話しをいつもより聞いてあげたりすると、子どもはより前向きな行動を取るようになり、その積み重ねが目標を持ちだし、チャレンジしようとする姿へと変わっていきます。

お子様の成長が少し時間は掛かるとしても、自己肯定感を育てあげられるようなサポートができれば、子どもから成長を感じるられ、保護者もお子様を応援しやすくなると思います。

### ●どのタイミングで参加するものなのか分かりません。

A.子どもがゲームに興味を持ちだしたらもありますが、担当コーチから声を掛けさしてもらうことが多いです。それは子どものテニスの理解度やレベル、技術面、上達具合などを見て、子どもにとってゲーム練習が刺激になり、普段の練習にも変化が出てくると思うからです。

また、子どもがU1グランプリを目標にテニスを頑張るといった、感情が高まってきた際に月例ゲーム練習会に参加するのも効果的です。もちろんU1グランプリ後に月例ゲーム練習に参加することで、次なる課題を見つけ、練習することもできます。もし参加への不安や質問がありましたら、遠慮なく担当コーチに声を掛けてください。

### ●いつ、どのように、どのレベルの子たちが集まって、何をしているのか分からない

A.月例ゲーム練習会の開催日程や場所、対象クラス等はユニスタ通信にてご案内させていただいております。

練習内容としては、球出し練習などは行わず、ゲームに慣れることを目的として基本はゲーム練習のみ行います。ブログにも月例ゲーム練習会についての記事や実際の様子を動画などでもUPしておりますので、そちらもご参考に確認いただければと思います。